

パブリックコメント及び子どもの意見聴取でいただいた感想一覧

●こども版 感想 141件

※その他、重複する内容については右枠に記載

回答者年代	意見 ※原文のまま掲載しています
小1～3年生	たすけてくれるおともだちがいることがうれしいことだとおもった
小1～3年生	子どもまんなかしゃかいてたいせつだなとおもいました。
小1～3年生	困ったときは、話せる人に話したいなと思いました
小1～3年生	計画や子供がわかりやすい
小1～3年生	清潔な水が、あるだけで、幸せ何だなーと思いました。
小1～3年生	1人1人のことも考えてくれているんだなと思いました。
小1～3年生	いろんなことで相談できるところがいいなと思った
小1～3年生	こどもまんなか社会の1， 2， 3がいいと思った
小1～3年生	子供 経由のことがすごいなと思いました
小1～3年生	いろいろな、相談があるから安心です。 勉強の相談・いじめや学校に行きたいのにいけない場合の相談・学校や家庭生活などの相談
小1～3年生	いろいろな事がふくまれるから、すごいなと思いました。
小1～3年生	こどもまんなか社会はどんなのか教えてくれるから分かりやすい。
小1～3年生	子どもの権利について思ったことなんでいつものことが子どもの権利に含まれているのかなと疑問に思いました
小1～3年生	市の相談窓口につい思ったことなんで勉強の相談やいじめや学校に行きたいのにいけない場合の相談や学校家庭生活の相談があるのかなと思いました
小1～3年生	気軽に遊んだり勉強できたりする所を作ってくれるのは嬉しい。
小1～3年生	困った時に相談可能な相談窓口があるのは良い
小1～3年生	子どもの権利があるのを初めて知った
小1～3年生	考えること
小1～3年生	1人1人のことも考えられているんだと思いました
小1～3年生	いっぱい遊具を増やしてほしいと思いました
小1～3年生	食べたり出来ることってすごいことだと思いました
小1～3年生	気軽に困ったときに、助けてほしいときは、助けてくれるのは、うれしいと思う。
小1～3年生	運動する
小1～3年生	本を読む
小1～3年生	子供の権利は色々あるんだな
小1～3年生	子供が気軽に行けると言っても親が行かせてくれない
小1～3年生	子供の権利って他にもあるの
小1～3年生	運動する
小1～3年生	本を読む
小1～3年生	まいかいまいつきこどもに10まんえんください
小1～3年生	清潔な水や、清潔なトイレがあるだけで、幸せ何だなーと思いました。、
小1～3年生	とりあえず健康にいることですね
小1～3年生	とりあえず言える人に言いますよ
小1～3年生	1～3をしていきたい（ちょっと）
小1～3年生	こどもには、そんなはいりょがされているんだなとおもいました
小1～3年生	もっとせいげんしないで
小1～3年生	ちゃんと子供のことを考えていい
小1～3年生	子供の面倒もちゃんと見ているからちゃんといい
小1～3年生	大学の相談がほしい

こども版感想 重複分		件数
①	こどもの権利がよくわかった	3
②	こどもの権利がいいと思った	3
③	こどもまんなか社会がよくわかった	3
④	意見を聞くことはいいことと思った	2
⑤	こどものことを考えていると思った	5
⑥	すごくいいと思った	3
⑦	スゴイと思った	8
⑧	公園で元気に遊ぶ	2
⑨	わからない、必要性がない	9
⑩	その他	2

小1～3年生	たべたい物が食べれるのうれしい
小4～6年生	面白そうです楽しそうと思える文章表現と感じた。
小4～6年生	いいね
小4～6年生	いろんなことが書いててわかりやすかった。
小4～6年生	いろいろなことをいつでも相談できて良いなと思った。
小4～6年生	子どもの権利をいっぱい教えてくれて良かったしわかりやすかったから
小4～6年生	いい取り組みだと思いました。
小4～6年生	最近は子どもにも優しくされているんだなと思った
小4～6年生	この一文がすごいと思った
小4～6年生	わかりやすかった
小4～6年生	詳しく書いていた
小4～6年生	一人だと悲しいことや楽しかったことも言えないけど家族や友達がいてくれると悲しいことや楽しいことを言えると思った。
小4～6年生	生きていることは、大事な権利なこと
小4～6年生	町の人達は子どものことも考えてくれているんだなと思いました。とてもすごいなと思いました。 とても読みやすかったし、わかりやすかったです。
小4～6年生	自分たちが普通に生活できていることが幸せなんだということを改めて思いました。
小4～6年生	助けてくれる人がいるのは当たり前じゃないということ痛感しました。
小4～6年生	自分の家があるというのは本当に大切に、それと一緒にいま近くにいる友だちも大切にしないといけないと思いました。
小4～6年生	子どもの自由
小4～6年生	いろんなことが書いててわかりやすかった。
小4～6年生	困ったとき、どうしたらいいのかわかった。
小4～6年生	わかりやすくしてほしい
小4～6年生	子どもはみんな元気にしてほしい
小4～6年生	分かりやすく細かいことも書いていた
小4～6年生	見やすく面白かった
小4～6年生	言いたいことが分かった
小4～6年生	子どもはやっぱ安心して暮らせたほうがいい
小4～6年生	みんなが元気にしたほうがいい
小4～6年生	人権を守るのにとってもいいと思う
小4～6年生	すべての町が、子どもや若者のことを一番に考えていて、すごいな～と思いました。
小4～6年生	こどものことを考えてくれて嬉しかった
中高校生	子どもの権利にはたくさんの種類があるのだと思った。当たり前にはできることばかりだけどいろいろな人に保証されているからこそこうやって過ごせていてありがたいと思う。
中高校生	仲間に助けてもらおうのところで仲間と協力したらいいじゃんと思った
中高校生	子供まんなか社会の方針や自分のやるべきことについてよくわかった。 橿原市が私達にしてくれていることがわかって、この市がもっと好きになった
中高校生	困ったときの対処法がわかった
中高校生	こどもまんなか社会についてあまり聞いたことがなかったけど資料を見てこどもまんなか社会について色々知ることができました。 こどもまんなか社会を実現するために自分の思っていることや意見を積極的に伝えることを心がけてみようと思います。
中高校生	所得制限のせいで私立の高校に通いづらい。子供の権利の7番と10番が守られていない。これはおかしい。税率が高いのだから、教育ぐらい平等にしてほしい。少なくとも公立は全員無償であるべきで、平等であるべきだ。私立は有料で良かった。こへでは、公立が消えてしまうだろう。政府のことを信じすぎずに自分の頭で考えることが大切。こども家庭庁の6庁円があれば、大学まで公立無償化出来たのだから。壮大な中抜き組織になっており、橿原市は届くが、どの声も国には届いていない。

中高校生	勉強、学校、家庭生活などの幅広い形で相談ができるのはすごくいいなと思いました。人には言えない悩みも話せる良い機会だと思うので、もし使う機会が来たら使ってみたいなと思いました。
中高校生	子どもの意見を発する機会が少なくなると、大人の考えだけで進んでいきこどもたちの生きづらさにも関わってくると考えました。意見を発したり、考えて行動する力を身につけることで、社会に出た時に良い大人になっていき、幅広い世代の人達が暮らしやすい未来になっていくと思いました。
中高校生	ごちゃごちゃしていてわかりにくい
中高校生	色がみにくい
中高校生	わかりやすくて、いいとおもう
中高校生	檀原市にこんなことをやっている場所があるなんて知りませんでした。
中高校生	僕達全員が楽しく思える生活をしてほしい
中高校生	本当にできるのかが分からない。
中高校生	もうすぐ18歳になってしまうのももう少し早く計画してほしかったです。18歳未満だと今の高3はもう意見を言えないです。
中高校生	相談大事
中高校生	よくわかる
中高校生	具体的なセ策を用意してるのが素晴らしいと思った。
中高校生	子どものために、いまできることをしているんだと思いました。
中高校生	これからの多くの問題に立ち向かう社会を担う子どもたちを十分に育てられる素晴らしい案だと思いました。
中高校生	これが実現したら檀原市はより経済的にも成長する街になるとと思いました。
中高校生	こどもの将来はとても大切だから、子どもがやりたいことに挑戦できるような環境があるのは良いと思った。
中高校生	子どもに寄り添っていていいと思った
中高校生	当たり前前に思っていたことも権利に含まれていて驚いた
中高校生	檀原市は最近18歳未満？以下？の子どもは医療費が無料になっていてとてもいいなと思った。実際医療機関を受診した際とてもありがたかった。
中高校生	色んな種類、内容の相談窓口を作っていていいと思った。
中高校生	檀原市の子どもの成長を助けるのは、檀原市にとっても利益のある大切なことだと思った。
中高校生	10項にわたるこどもの権利すべてを守っていくことが大事だと思う。
中高校生	私達も守っていくべきことがあると感じた。
中高校生	感動した
中高校生	子どもの権利の10項目全てに賛成します。
中高校生	すばらしい

●わかりやすい版 感想 67件

※その他、重複する内容については右枠に記載

回答者年代	意見 ※原文のまま掲載しています
小4～6年生	檀原市は、子ども達が安心して暮らしていけるように取り組んでいるのがうれしいです。 みんな楽しく学校に行けたらいいなあとと思いました。
小4～6年生	とてもわかりやすいように、書いていたりしっかりする内容分を伝えるように意識している文がとてもいいと思いました。 わかりやすくてたのしそうと思いました。
小4～6年生	何が何で、ちゃんとこうはこうときちゃんと書いててわかりやすい。
小4～6年生	中学校という新しい環境になってから不安なこともあるけど、カウンセラーなどの相談をしてくれるなんてすごく嬉しいと思いました。
小4～6年生	僕達子どもが主役として好きなことができる、自由に暮らせる、誰とでも仲良くできる、何にでも挑戦できる世の中にしていく動きをととても良いと思う。そして子ども以外の若者や保護者の人のための計画案でもあるので今後役立っていくと思う。

わかりやすい版感想 重複分		件数
①	よくわかった	2

小4～6年生	どんなところに力を入れたのかを具体的に書いていて、それを知っていれば安心して過ごせるんじゃないかと思った。さらに力を入れていることを実現するために必要なところもあるので、本当にこども計画案を大切にしていこうという気持ちを感じた。
小4～6年生	子どもの未来を支えてくれるということがいい案だと思った。 他にもいい案があって良いと思った
小4～6年生	妊婦、乳幼児、小学生、中学生、高校生、高校生相当、若者までの具体的な手助けや支援を書いている。乳幼児には0歳から5歳まで1年ごとの取り組みを書いている。だから自分にはどんなことをしてくれるのかがわかり不安もなく自信を持って生きれると思った。
小4～6年生	ポスターを見てやってみたい気持ちになった
小4～6年生	面白そうだった
小4～6年生	この案はいい考えだと思った
小4～6年生	すごーい
小4～6年生	グッド
小4～6年生	いつでもこれを見たら安心できるなと思った。
小4～6年生	子ども思いでわかりやすかった。
小4～6年生	分かりやすく説明していてとてもわかった。
小4～6年生	世の中に人が笑顔になるようにしたい。
小4～6年生	子ども思いでいる橿原市で、他の県や国にももっと広まってほしいです。
小4～6年生	子どもにも分かりやすく説明をしてくれている。
小4～6年生	世の中にみんなが笑顔になるように仲良くしていきたい。
小4～6年生	wakariyasukatta（わかりやすかった）
小4～6年生	詳しく書いていた
小4～6年生	家族や友達がいるだけで安心できると感じた。
小4～6年生	いろいろなことがあるのがいいなあと思った
小4～6年生	重要となる意味が書いてある
小4～6年生	子どものために考えてくれるのは私は嬉しいなとおもいました。 子どもが減っているのは少し悲しくなります。 橿原市だけでなく広いはんいの世界にひろまってほしいとおもいました。
小4～6年生	言いたいことが分かった
小4～6年生	みんなが暮らしたらそれでいい
小4～6年生	わかりません
中高校生	人権のことがよくわかった。
中高校生	遊びたいと思った
中高校生	支援があるのがいいなと思った。
中高校生	やりたいことをやれるのはすごくいいなと思った。
中高校生	自分もこんなに沢山の支援があってここまで大きくなったのだと驚いたしありがたいと思った。自分たち子どものために色々考えてくれて嬉しい気持ちでいっぱいになった。
中高校生	それぞれの成長に合った取り組みは保護者の方や、その子ども自身にとってとても助かる取り組みだと思います。
中高校生	いい
中高校生	とてもわかりやすく説明してくれていてとても読みやすかった。
中高校生	良いと思う。 子供がえんりょうなどをして、できない子がおる。そのような子供が、やりたいことにチャレンジができる。
中高校生	nothing much
中高校生	言いたいことが大きな文字で書かれていて内容が頭に入ってきてやすいレイアウトで見やすかったです。
中高校生	子どもの権利がとても尊重されていてとても素晴らしいと思った。この計画が進めば進むほど、子どもたちだけでなく周りの大人達も街中で笑顔であふれかえり、とても明るく素晴らしい社会になると思う。
中高校生	成人後のサポートもしっかりしてるなあって思った。
中高校生	子ども計画案を見たことで街が子どもや若者のために意見を聞いて、子どもや若者のことを考えていることに共感しました。
中高校生	子どもや若者の人数が減少傾向にあることから将来のために私も一生懸命頑張りたいと思います。

中高校生	橿原市が大切にしていることに気づいたのでこれから頑張りたいと思います
中高校生	今の時代多様性だ。
中高校生	とても素晴らしいと思った。
中高校生	子ども計画案が、どんなことをする計画案かわかりました。
中高校生	大体のところは子どもの意見を聞いてくれるところがないからいいと思う
中高校生	これが実現したらもっと良くなると思う
中高校生	子どもや若者が減少傾向にある中で、子どもたちにアンケート調査を行い現状を知ることで解決に大きく繋がると思った。
中高校生	不安な子どもたちのために、市が今何ができるのかを考えて、基本的な目標を立てて行く活動が良いと思った。
中高校生	子どもたちや若者だけではなく、その家族にも幸せになってもらいたいと言う想いが伝わってきた。
中高校生	子どもに寄り添っていると思った
中高校生	子どもや若者の未来を守るところで現在たくさんの生活に必要なものなどが値上げされ低収入では生活することが難しくなっている世の中で親が低収入である家庭の子どもが十分な学費や生活費がなく苦しんでいる場合、本当にその方々を支援することができるのかと疑問に思いました。
中高校生	公園で遊ぶ子どもに対しての批判を高齢者がする限り子ども中心にすることはできないと思う。また、一度ネットで批判されたことを取り上げられているので、子どもも人目を気にすると思う。
中高校生	小さい
中高校生	子ども版が別にあるのなら小学生で習う漢字にふりがなはいらない
中高校生	わかりやすかった
中高校生	様々な取り組みをしているということを知った。
中高校生	良い計画だなと思った。
中高校生	助けを求められるところが一つでもあると安心して生活ができると感じました。
中高校生	すごくわかりやすい
中高校生	若者の将来が不安 お金のことが不安、、、なんでそう思ったのか/あまり気にしないでほしい
18歳以上	重なる増税と物価高に賃上げが追いついておらず、両親共に働かなくては将来が不安になる世の中だとデータからよくわかりました。両親が働くことで子供とのコミュニケーションをとる機会が減ることも予想されます。現在私は育休中のため子供とゆっくり関わるができますが復帰すると忙しさで心の余裕がなくなり子供とゆっくり関わらなくなるのではないかと心配しております。

●計画書 感想 3件

回答者年代	意見 ※原文のまま掲載しています
18歳以上	私自身が橿原市出身ですが、私が小学生や中学生の頃に比べて少子化が進んでいるにもかかわらず、問題行動が多い子どもを見る機会が多いように思う。
18歳以上	いじめはされた側ではなく、した側にサポートがあると思います。いじめをする側に多く問題があると思います。
18歳以上	産後ケア事業に尽力してくださり感謝しています。実際使わせて頂き、大変良かったです。 今後は宿泊型の体制整備に取り組んでいただけるとのこと、ありがとうございます。

●全般 感想 7件

回答者年代	意見 ※原文のまま掲載しています
小4～6年生	よくわからないですが子どものことを考えてくれて嬉しいです
小4～6年生	自然を増やしてほしいと思った
小4～6年生	しりません
18歳以上	幼児・学童期もそうだが、高校の授業料の援助があると助かります。次々年度より大阪は無料になるのに、と思うと期待したいです。

全般 感想 重複分		件数
①	わかりません	3

※意図不明な感想 3件については掲載しておりません。

<意見をくれた子どものみなさんへ>

・たくさんのご感想、ありがとうございました。

前向きな感想をもらい、うれしかったです。市がやっている事業についても知ってもらえたようでうれしかったです。

子どものみなさんに、「こどもの権利」や「こどもの意見を大人に伝えていくこと」を知ってもらい、自分のまわりの人たちに自分の気持ちや思いを伝えていくことで、大人も子どもも同じ知識を持つ人を増やしていくことが、計画のスタートになると考えています。

これからも、「今、市はどんなことをやっているのか」ということが、子どものみなさんにもわかってもらえるように工夫や努力をしていきたいと考えています。

・「本当にできるかわからない」というご感想はそのとおりと思います。計画は立てるだけでは意味がありません。しかし、計画を実行するためには、私たち市役所職員ががんばるのはもちろんですが、市民のみなさんのご協力も必要となってきます。子どもであるみなさんも、計画をかなえるためにできることがあります。市でやっていることに興味をもって、ご意見をもらえるとうれしいです。計画の実現には時間がかかるとはと思いますが、みんなで取り組んでいきましょう。

<意見をくださった大人の皆様へ>

・多くのご意見、ありがとうございました。全体的には、本資料がわかりやすいという評価や、子どもを中心とした視点への共感、計画の実現に対する期待感など、本計画及び本資料への肯定的なご意見をいただくことができました。また、計画書に関しては、「産後ケア事業が大変役立った」「いじめをする側への支援の在り方を見直してほしい」といった具体的なお提案や、「子どもたちが安心して成長できる環境づくりを進めてほしい」との声をいただきました。

・一方で、支援の実効性に対する不安を抱くご意見もいただいております。支援を必要とする方を見つけ、迅速に対応していくために、市役所の関係課や、日頃より子育て施策にご協力いただいている組織・団体と連携しながら、支援の実効性を確保していきたいと考えております。計画の進捗については、毎年2回開催することも・子育て会議で確認を行い、中間年には計画の見直しを行っていく予定にしております。

・また、子育てと仕事の両立をはじめ、将来に対する不安をご意見としてあげられた方もおられました。社会情勢が複雑に変化していくなかで、一人ひとりの悩みや不安に寄り添うことのできる支援を提供していくことが、不安感の軽減あるいは解消につながっていくと考えております。関係者一人ひとりの質も高めていきながら、市民に寄り添ったことも施策の推進を目指してまいります。皆様のご意見を真摯に受け止め、計画の実現に活かしてまいります。今後とも、温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。